

# 清田区にあったアメリカ様式の酪農畜舎

## 北海道開拓の村に移築・復元

北海道開拓の村（札幌市厚別区厚別町小野幌50-1）に昔、清田区内にあった酪農畜舎が移築・復元されています。「清田区にも昔、このような北海道らしい酪農畜舎があったのか」と感慨深いものがあります。

この建物は、今の札幌市清田区平岡公園東10丁目付近にあった酪農畜舎で、昭和61年（1986年）に移築・復元作業が始まり、昭和63年（1988年）に公開されました。

建物は、大正末期に札幌農学校出身の小川三策という人がアメリカから取り寄せた設計図を参考に建築したもので、19世紀のアメリカの西部開拓で発達したバルーンフレーム構造が特徴です。

バルーンフレーム構造とは、ツーバイフォー工法（枠組壁工法）の前身で、主に明治期の道内で採用された工法です。札幌農学校（北大）第二農場（札幌市北区北19条西8丁目）のモデルバース（模範的畜舎＝国の重要文化財）や札幌時計台（国の重要文化財）なども同じ工法の建物で、清田区にあった酪農畜舎は極めて貴重な歴史的建造物です。

建物は、木造2階建てで、面積は81.23坪（268.54㎡）。隣に軟石サイロも復元されています。この畜舎で小川家は長年、乳牛を飼育し、搾乳を行ってきたと思われます。

この酪農畜舎は、開拓の村に移築後の平成25年（2013年）、雪の重みで崩壊してしまいました。経年劣化で強度が下がっていたと考えられます。そして平成30年（2018年）4月、再生されました。

この旧小川家酪農畜舎があった平岡公園東界隈は、今は美しい街並みの住宅街になっています。宅地開発されたとき、畜舎は開拓の村に小川家より寄贈されました。

（川島 亨）



このような風景が清田区にもあった＝北海道開拓の村



北海道開拓の村に移築、展示されている酪農畜舎



かつて平岡公園東にあった移築前の酪農畜舎（北海道博物館提供）



## 好評 あしりべつ郷土館の集団見学

あしりべつ郷土館では、専門スタッフの解説が付いた集団見学を受け入れています。昨年も小学生から年配者まで数多くの集団見学の方々に来ていただきました。スタッフは全員がボランティアで大忙しですが、うれしい悲鳴です。

小学校では、北野台小特別支援学級7名(8月31日)、平岡公園小3年生110名(9月14日)、清田南小3年生80名(12月15日)が来館。平岡公園小では9月6日、事前に郷土館スタッフが学校に出向いて出前授業もしました。また、同校は郷土館を訪問すると同時に、清田小前にある開拓功労碑などを訪ね歩く「歴史まち歩き」も実施しました。

地元の札幌国際大学の学生たちも、ゼミや授業の一環としてあしりべつ郷土館を利用してくれました(5月11日、6月20日、12月1日)。いずれも郷土館スタッフから清田の歴史を学びました。

社会人グループや年配者の集団見学もありました。札幌の句会「実桜札幌句会」9名(4月8日)、北広島市民大学OB会5名(9月20日)、清田区高齢者教室ふれあい学園20名(9月20日)、北野サントウンいきいきサロン12名(9月12日)です。

明治25年(1892年)頃に造成された灌漑用水路「吉田用水」跡(北野3条3丁目)の案内ツアーも行いました。札幌国際大学学生(5月18日)、「札幌の史跡を歩く会」5名(10月31日)、北野小4年生65名(10月30日)です。

「郷土の誇りと歴史を今に伝える」をモットーに、あしりべつ郷土館は今後も集団見学を受け付けます。



館内見学をする清田南小児童たち=2023年12月15日

### 利用案内

- 開館日 水曜日・土曜日(10時~16時)
- 入館料 無料
- 場所 札幌市清田区清田1条2丁目 5-3  
清田区民センター2階
- 運営主体 清田区内の町内会連合会で作る運営委員会  
(区民による自主運営)



## 昔の清田区の写真 ありませんか？

あしりべつ郷土館では、昔の清田区の写真を集めています。ご自宅で眠っている写真などがありませんか、あしりべつ郷土館までご連絡いただくと、とても助かります。どんな写真でも構いません。

電話は011-885-0869  
(水曜・土曜10時~16時)  
です。



## 寄贈資料

以下の資料を寄贈していただきました。  
ありがとうございます。

有明小学校 振り袖羽子板等10点  
鈴木俊子 ひな人形「7段飾り」

泉英子氏 五月人形

北野地区町内会連合会 「創立40周年記念誌」

北野町内会 「創立45周年記念誌」

つきさぶろ郷土資料館 「資料館だより44号」

亘信夫 「幌内鉄道の橋梁」

アイヌ民族文化財団 「イソポのはなし」

匿名 わらべ人形

了寛紀明氏 【清田発掘】シリーズ  
「善太郎と八紘学園の栗林」等 11点

## アクセス・マップ



中央バス「清田小学校」から約520m

### ■郷土館ホームページ■

<https://ashiribetsu-museum.com/>  
郷土館のホームページ QRコード ⇒



### 編集後記

予定より遅れましたが、無事、第5号が発行できました。「郷土館だより」は、あしりべつ郷土館に置いてあります。自由にお持ち帰りください。(川島亨)